

## 国際シンポジウム

# 「帝国以後」の世界

## 世界経済危機と『デモクラシー以後』

アメリカ帝国の崩壊を予言して、世界的ベストセラーとなった『帝国以後』(日本語版 2003 年)の著者、エマニュエル・トッドが、最新作『デモクラシー以後』の刊行を機に、再び来日します。

彼の予言は、昨年秋にリーマン・ショックで始まった世界経済危機で半ば現実となったとも考えられますが、この際、世界経済危機の根源や民主主義の衰退の懸念などについて、トッドを本学キャンパスにお招きして徹底的な討論を行なおうというものです。多数の皆様のご来場をお待ちします。



**エマニュエル・トッド** (人口統計学者・人類学者・歴史家)

**青木保** (青山学院大学総合文化政策学研究科特任教授・前文化庁長官)

**辻井喬** (詩人・作家)

**松原隆一郎** (東京大学大学院総合文化研究科教授・社会経済学者)

**トッド紹介 石崎晴己** (青山学院大学総合文化政策学部教授・学部長)

**総合司会 梅津順一** (青山学院大学総合文化政策学部教授)

**2009年10月15日(木) 16:30-19:00 (開場16:00)**

**会場:青山学院大学青山キャンパス総研ビル 12階(受付は11階)**

**同時通訳付き、入場無料**

事務局) 青山学院大学総合文化政策学部合同研究室(東京都渋谷区渋谷 4-4-25)

tel 03-3409-6304 fax 03-3409-8213 シンポジウムホームページ <http://www.aoyama.ac.jp/event/091015.html>

予約ご希望の方は、以下の事項を明記の上、ファックスかハガキでお申し込み下さい。

姓名・性別・年齢・所属・電話番号・eメールアドレス(お持ちの場合)